

定例記者会見資料



○日 時	平成 29 年 8 月 9 日 (水) 13 時 30 分～
○会 場	島根県立大学 本部棟 2 階 特別応接室
○会見者	清原正義 理事長・学長
○会見項目	<p>【3キャンパス共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活性学会 第 9 回 研究大会の共催について ……〔資料 1〕 <p>【浜田キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度 文部科学省「日独学生青年リーダー交流事業」派遣者の決定について ……〔資料 2〕 <p>【出雲キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定看護師教育課程（緩和ケア）第一期修了生の認定審査結果について …〔資料 3〕 <p>【松江キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島根県中小企業家同友会との包括的連携協力協定について ……〔資料 4〕
○資料提供項目	<p>【3キャンパス共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度 秋学期／後期 科目等履修生・聴講生の募集について ……〔資料 5〕 <p>【浜田キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寧夏大学外国語学院日本語学科生訪問団の来学について ……〔資料 6〕
○行事予定	<p>【浜田キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学支援協議会 来学 …………… 8 月 10 日 (木) 11:00～11:30 @特別応接室 <p>【出雲キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「しまね de 管理栄養士セミナー」 …………… 8 月 26 日 (土) 13:00～16:20 @大講義室ほか <p>【学外】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海の家 古民家 Beach House 「Re:rie (レリエ)」オープン …………… ～8 月 20 日 (日) 9:00～19:00 @益田市津田海岸 (最寄駅：石見津田駅) ・第 32 回 日韓経済経営国際学術会議 ※本学共催 …………… 8 月 22 日 (火) ～ 25 日 (金) @くにびきメッセ ・島根県立大学 広報大使 山根万理奈さん 単独ライブ 「山根万理奈コンサート 歌って happy!2017」 …………… 9 月 3 日 (日) 15:00～ @プラバホール ・公立大学法人島根県立大学 中期目標検討のための 有識者会議 (第 4 回目) …………… 9 月 6 日 (水) 13:30～15:00 @島根県庁会議棟を予定。

※会見及び資料提供に関する問い合わせは、資料に記載されている担当者あてにお願いします。
なお、行事予定の問い合わせは、以下のとおり、お願いします。

浜田キャンパス 企画調整室 TEL 0855-24-2201
出雲キャンパス 管理課 TEL 0853-20-0200
松江キャンパス 管理課 TEL 0852-26-5525

島根県立大学
マスコット
キャラクター
オロリン



※次回の定例記者会見は 平成 29 年 9 月 8 日 (金) 13:30 から開催予定です。

平成 29 年 8 月 9 日
島根県立大学地域連携課
担当：河部安男
電話：0855-24-2396

地域活性学会 第 9 回研究大会への共催について

課題先進国ともいえる日本、その中でも最先端を行く島根県や中国地方をはじめ、様々な地域から様々な挑戦の試みが報告され、課題解決手法の一般化など各種のテーマをめぐって、全国で地域活性化に取り組み、研究する産学官の参加者で白熱した議論が展開されます。

【会 期】 平成 29 年 9 月 1 日（金）～3 日（日）

【会 場】 島根県立大学 浜田キャンパス

【大会テーマ】 「課題先進地における地方創生への挑戦」

【実行委員長】 久保田 章市（浜田市長）

【共 催】 島根県浜田市、島根県立大学

【おもな内容】

9 月 1 日（金）

- 浜田市内エクスカージョン
- 理事会

9 月 2 日（土） 9:00～

- 一般研究発表 I
- 基調講演（海士町長・山内道雄「ないものはない～離島からの挑戦」）
- シンポジウム I 「課題先進地における地方創生への挑戦」
- 一般研究発表 II、自治体・団体特別発表 I、研究部会
- 交流懇談会

9 月 3 日（日） 9:00～

- 一般研究発表 III、自治体・団体事例発表 II、研究部会
- シンポジウム II 「課題先進地域の挑戦～いかにして若者、よそ者に活躍の場をつくるか～」
- 学生その他によるポスター展示（2・3 日両日）

※一般研究発表の枠において島根県立大学からの発表等があります（井上厚史教授、藤原眞砂教授、金野和弘准教授、豊田知世講師、田中恭子准教授）。

※一般研究発表、自治体・団体事例発表の中で、NEAR センター市民研究員や総合政策学部学生が発表します。

※島根県立大学を中心とした学生スタッフが学会運営をサポートします。



平成 29 年 8 月 9 日
島根県立大学 浜田キャンパス
国際交流課 担当：岩本・大畑
電話：0855-25-9063

平成 29 年度 文部科学省「日独学生青年リーダー交流事業」 派遣者の決定について(報告)

文部科学省が行う「日独学生青年リーダー交流事業」は、継続的にボランティア活動を行っている日本とドイツの学生の交流を推進することで、高い国際感覚を備えた青少年を育成するとともに、日独の相互理解と交流の発展を図ることを目的としています。

毎年 4 月から 6 月にかけて募集があり、社会活動歴、行っているボランティア活動の内容や今後の展望、若者の社会参画についてどのように考えるのか、ドイツでの研修で学んだことを帰国後どのように活かすのか等を記述した申込書類を基に選考が行われ、7 月中旬、本学学生 2 名の選出が決定しました。

この度、この事業に派遣される学生の壮行会および奨学金の授与式を行いました。

記

【派遣学生】

勇ノ上 千 歳 (総合政策学部 3 年) : 島根県立大学 BBS サークル 所属
丸 山 華 奈 (総合政策学部 3 年) : 島根県立大学里山レンジャーズ 所属

■壮行会を行いました。

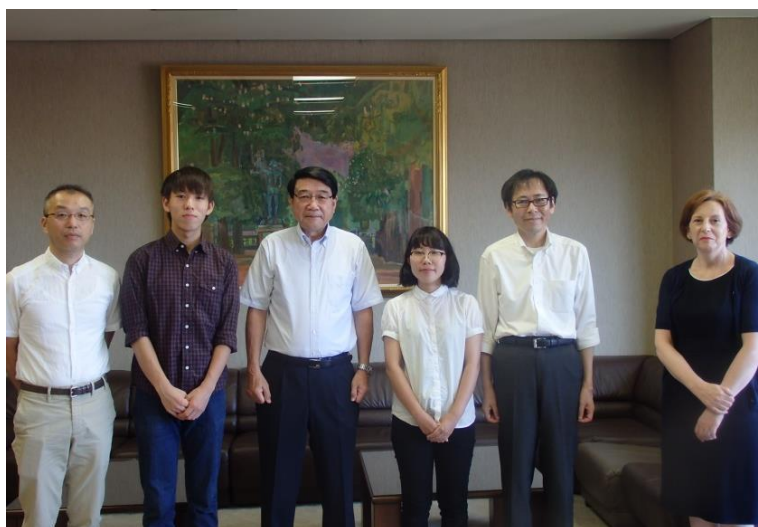
日時：平成 29 年 8 月 2 日 (水) 9:30~10:00

会場：特別応接室 (本部棟 2 階)

内容：1. 学長より激励のことば

2. 奨学金授与

3. 参加学生の決意表明



日独学生青年リーダー交流事業

事業概要：

青少年団体等でリーダーとして活動する学生・青年等が、「若者の社会参画」のテーマの基に、文化体験、意見交換、機関や団体で体験活動等を行うことにより、青年リーダーとしての資質を高めるとともに、日独の相互理解と交流の発展を図る。

研修テーマ：

「若者の社会参画」

実施関係機関：

(主催) 日本：文部科学省 / ドイツ：家庭・高齢者・青少年省

(実施) 日本：独立行政法人国立青少年教育振興機構 / ドイツ：ベルリン日独センター

実施期間・場所：

事前研修：平成29年7月22日(土)～7月23日(日) 1泊2日 } 代々木オリンピック記念
合宿センター：平成29年8月25日(金)～8月27日(日) 2泊3日 } 青少年総合センター
ドイツ派遣：平成29年9月12日(土)～9月26日(日) 14泊15日

1. 島根県立大学からの過去の派遣状況

年度	29	28	27	26
派遣人数	2	1	—	1

2. 奨学金の支給額について

* 公立大学法人島根県立大学 海外研修等奨学金給付要綱 第2条、第3条関係に基づく

対象事業名		参加費	奨学金給付金額
政府主催 国際交流 派遣支援 事業	国際青年育成事業		* 学生負担額の 1/5相当
	日本・韓国青年親善交流		
	日本・中国青年親善交流		
	東南アジア青年の船		
	次世代グローバルリーダー育成		
	日独学生リーダー交流	H29年度 11万円	H29年度 22,000円

BBSサークル (Big Brothers and Sisters Movement)



message

受験生の皆さんへ

子どもと活動することが好きな方、募集しています！

地域の皆さんへ

子どもたちと一緒に活動する場へぜひ、お声かけください。

◆団体概要

活動目的	BBS活動とは、非行少年や様々な悩みを抱える子どもたちの兄や姉として、共に学び、楽しみ、彼らの話を聴く中で、成長をサポート・応援し、また非行や犯罪を未然に防ぎ、そして再非行・再犯が起らない地域社会を目指す「更生保護」に協力する青年ボランティア活動です。		
設立年月	平成14年6月13日	部 室	文化系クラブハウス 204号室
会 費	1,200円/年	活動日	不定期、多数
学外所属団体		構成員数	55人
ホームページ	https://www.facebook.com/shimanekendaibbs/		
メールアドレス	bbs@u-shimane.ac.jp		

◆平成28年度活動実績

年月日	活動場所	活動内容	成 果
2016/4/9.10	こんやお茶の間	新入生バスツアー-BBS紹介	地域交流、活動紹介
2016/4/15	大学	地連カフェ	活動紹介
2016/4/23	すまいる	やんちゃプレイス	子どもたちとの交流
2016/4/29.30	江津市少年自然の家	少年自然の家オープンデー	地域交流
2016/5/14.15	江津市少年自然の家	少年自然の家研修会	自己研鑽
2016/5/21	松江保護観察所	BBS会新会員研修会	自己研鑽
2016/5/28	すまいる	やんちゃプレイス	子どもたちとの交流
2016/5/29	国府公民館	有福通学合宿スタッフ研修	自己研鑽
2016/6/1~4	周布公民館	周布公民館通学合宿	子どもたちとの交流
2016/6/12	こんやお茶の間	キッズカフェ	子どもたちとの交流
2016/6/18.19	もみのき森林公園	中国地方BBS会員研修会	自己研鑽
2016/6/19	旧有福小学校	グラウンドゴルフ	子どもたちとの交流
2016/6/25	すまいる	やんちゃプレイス	子どもたちとの交流
2016/6/26	すまいる	幼児安全法	自己研鑽
2016/6/30~2	国府公民館	有福通学合宿	子どもたちとの交流
2016/7/7~9	きつか公民館	きつか公民館通学合宿	子どもたちとの交流
2016/7/9	こんやお茶の間	キッズカフェ	子どもたちとの交流
2016/7/13	大学	バルーンアート講習	自己研鑽
2016/7/16	すまいる	やんちゃプレイス	子どもたちとの交流

2016/7/17	周布公民館	周布公民館グリーンフェスタ	子どもたちとの交流
2016/8/20	すまいる	やんちゃプレイス	子どもたちとの交流
	周布公民館	周布公民館きもだめし	子どもたちとの交流
2016/9/8.9	江津市少年自然の家	島根県学生会員交流会	自己研鑽
2016/9/17	すまいる	やんちゃプレイス	子どもたちとの交流
	こんやお茶の間	キッズカフェ	子どもたちとの交流
2016/9/25	はまだ自動車学校	はまだ自動車学校フェスタ2016	ミーティング
2016/10/2	大学	全体ミーティング	ミーティング
2016/10/15	すまいる	やんちゃプレイス	子どもたちとの交流
2016/10/29	こんやお茶の間	キッズカフェ	子どもたちとの交流
2016/11/19.20	江津市少年自然の家	中国地方BBS会員大会	自己研鑽
2016/11/26	すまいる	やんちゃプレイス	子どもたちとの交流
2016/12/10	国府公民館	国府公民館クリスマス会	子どもたちとの交流
	こんやお茶の間	キッズカフェ	子どもたちとの交流
2015/12/5	周布公民館	周布公民館クリスマス会	子どもたちとの交流
	すまいる	やんちゃプレイス	子どもたちとの交流
2016/1/21	すまいる	やんちゃプレイス	子どもたちとの交流
2016/2/18	すまいる	やんちゃプレイス	子どもたちとの交流
2016/3/5	紺屋町商店街	震災追悼企画	自己研鑽、地域連携
2016/3/19	すまいる	やんちゃプレイス	子どもたちとの交流

◆平成29年度活動計画

年月日	活動場所	活動内容	目標
5月	すまいる	やんちゃプレイス	子どもたちとの交流
6月	岡山	中国地方BBS会員研修会	自己研鑽
11月	鳥取	中国地方BBS会員大会	自己研鑽
12月	周布公民館	クリスマス会	子どもたちとの交流
3月	紺屋町商店街	震災追悼企画	自己研鑽、地域交流



message

受験生の皆さんへ

部員随時募集中！普段できない体験をしてみませんか？

地域の皆さんへ

主に弥栄で精力的に活動しています！見かけたら声をかけてください

◆団体概要

活動目的	中山間地域である弥栄での活動を通じて、地域活性化を図るとともに、中山間地域の問題について考える。そして、弥栄の人々との交流を通じて、農村の大切さを多くの人に知ってもらうことを目的とする		
設立年月	2007年12月20日	部 室	文化系クラブハウス104号室
会 費	なし	活動日	毎週水曜日(会議)、土曜日(不定期)
学外所属団体	なし	構成員数	男子7人 女子11人
ホームページ	https://www.facebook.com/kendai.satoyama/		
メールアドレス	satoyama@u-shimane.ac.jp		

◆平成28年度活動実績

年月日	活動場所	活動内容	成 果
2015/4/3	学内	新入生勧誘	新入生11名入部
4月	弥栄	弥栄の小坂地域の人と交流会を行う	地域の人と親睦を深めつつ、作業への部員の士気を高めることができた
2015/4/25	弥栄	代掻き	トラクターに乗り田を耕した
2015/5/4	弥栄	春祭りの手伝い	弥栄春祭りに参加地域の方と交流できた
2015/5/9	弥栄	田植え	一面にうまく苗を植えることができた
6月中	弥栄	炭窯再建	土窯の作り方を学んだ
6月末	弥栄	泥落とし(春の作業終了の慰労会)	小坂地域の人々との交流をできた
9月中旬	弥栄	稲刈り	今期も豊作
2015/10/11,12	学内	海遊祭への模擬店出展	作ったお米とさつまいもを使い炊き込みご飯を販売し、見事完売
12~2月中	弥栄	いぶり香香プロジェクト	いぶり香香というたくあんの商品化を手伝い、販売のノウハウを得た

◆平成29年度活動計画

年月日	活動場所	活動内容	目 標
2016/4/3	学内	新入生勧誘	部員男子部員の入部
4月~9月末	弥栄	稲作、畑作、地域交流	弥栄×大学生をもっと強めたい
10月中	学内	海遊祭への模擬店出展	去年以上に売り上げを伸ばす。
12~2月中	弥栄	いぶり香香	自分たちの分はなるべく自分たちだけの手で行う

日独学生青年 リーダー 交流事業

研修テーマ「若者の社会参画」



内容

- 青少年関連施設、ボランティア団体等訪問
- 合宿セミナー 日本に派遣されるドイツ団員とのディスカッションを通し、社会参画やリーダーシップについての学びを深めます。
- ホームステイ ドイツの家庭に2泊3日滞在します。



昨年度報告書は
こちら！

▶ 日程

- 事前研修(東京) 平成29年7月22日(土)～7月23日(日)
- 合宿セミナー(東京) 平成29年8月25日(金)～8月27日(日)
- 派遣事業(ドイツ) 平成29年9月12日(火)～9月26日(火)

▶ 参加費

9万円(平成28年度実績)
*ドイツ往復渡航費、事前研修、合宿セミナーおよびドイツ国内の旅費・宿泊費・食費を含む

▶ 募集人数

21名

▶ 応募資格

日本国籍を有し、16歳以上26歳以下で、青少年団体等でリーダーとして継続的にボランティア活動や社会貢献活動を行っている高等学校、専門学校、高等専門学校、短期大学、大学、大学院等の生徒・学生。
*事前研修、合宿セミナー、派遣事業の全期間参加可能な者。
*通訳が同行しますので、語学能力は問いません。

▶ 応募方法

国立青少年教育振興機構ホームページより募集要項をダウンロードし、応募ください。

<http://www.niye.go.jp/services/plan/honbujigyo.html>



▶ 応募締切

平成29年6月8日(木)必着

▶ お問い合わせ

(独)国立青少年教育振興機構 国際・企画課
TEL:03-6407-7733(土日祝日を除く、午前9時～午後5時45分)
E-mail:honbu-kokusaijigyou@niye.go.jp



研修の日程

(昨年度のプログラムです。受入団体の都合等により、変更があります。)

ドイツ研修に向けた準備を行います。

1. 事前研修会(東京) 7月22日(土)~7月23日(日)

1	東京	(13:00開会) 講義「ドイツを知る」 事業概要説明、過年度参加者からの体験談等
2	東京	講義「日本における若者の社会参画」全体打ち合わせ等 (16:00閉会)



同事業で来日するドイツ団と2泊3日を一緒に過ごし、意見交換等を行います。

2. 合宿セミナー(東京) 8月25日(金)~8月27日(日)

1	東京	(15:00頃開会) 対面式、4班に分かれて意見交換
2	東京	4班に分かれて意見交換、フィールドワーク
3	東京	4班に分かれて意見交換、全体発表会 (16:00頃解散)



ドイツにおいて2週間研修を行います。

3. 派遣事業(ドイツ) 9月12日(火)~9月26日(火)

1	日本 ベルリン	羽田空港又は成田空港発 ベルリン・テーゲル空港着
2	ベルリン	オリエンテーション 講義「ドイツにおける青少年団体活動および支援事業の概略」 ワークショップ「参画とは」、歓迎夕食会
3	ベルリン	ベルリン市内歴史研修 ドイツ環境自然保護連盟青少年部訪問
4	ベルリン ラーヴェンス ブリュック	自主研修 <合宿セミナー> 交流会
5	ラーヴェンス ブリュック	<合宿セミナー> ラーヴェンスブリュック警告・追憶の場所(強制収容所跡)見学、 ドイツ学生リーダーとのディスカッション
6	ラーヴェンス ブリュック	<合宿セミナー> ドイツ学生リーダーとのディスカッション、全体発表会
7	ベルリン	ヴァス・ビルデト・イア・ウンス・アイン(教育分野における参画と社会的責任)懇談 助ける若者(難民支援分野における参画と社会的責任)懇談
8	ドレスデン	ドレスデン旧市街見学
9	ドレスデン	民主主義と勇気ネットワーク(NDC)ドレスデン支部訪問 ドレスデン市青少年消防団(ゴムピッツ消防署ボランティア活動)訪問
10	ドレスデン	ドレスデン工科大学政治学研究所訪問 児童・青少年ハウス「マライケ」訪問
11	ドレスデン	若者の社会参画と青年リーダーの役割~質疑応答・疑問点への解答~ ホームステイ
12	ドレスデン	ホームステイ
13	ドレスデン	ホームステイ 学習成果発表会、歓送交流会
14	ドレスデン	ドレスデン発
15	日本	羽田空港又は成田空港着、解散

平成29年 8月9日
島根県立大学出雲キャンパス
しまね看護交流センター長 吉川洋子
電 話：0853-20-0200

【資料3】

認定看護師教育課程（緩和ケア） 第一期修了生の認定審査結果について

■ 概要

島根県立大学出雲キャンパスしまね看護交流センターでは、島根県の委託を受け、平成28年6月から認定看護師教育課程（緩和ケア）を開設しています。

昨年度12月に第一期生19名がこの課程を修了し、今年の5月18日に全国5会場で実施された認定審査を受験しました。その結果、19名中18名が合格し、そのうち島根県内の修了生は15名中、全員が合格しました。

今年度の緩和ケア分野には全国で243名が受験し、合格率84%という厳しい審査を突破して、204名が合格しています。日本看護協会HPによると、島根県には現在124名の認定看護師がおり、うち緩和ケア分野は11名でした。今回こちらに15名が加わることになります。

本学では第二期生14名（うち県内5名）が現在、認定看護師教育課程（緩和ケア分野）を受講しています。そして、現在、来年度から認知症看護分野を定員10名で開講する準備を進めています。

本学としては、県内で新たに15名の緩和ケア分野の認定看護師が誕生したことは、県内の看護力向上に大きく寄与できたものと考えます。引き続き、着実に認定看護師を養成することにより、県内看護職の看護力向上に努めていきます。

(1) 認定看護師教育課程概要

名 称	修業期間	定 員	入学資格
緩和ケア認定看護師教育課程 (日本看護協会認定教育機関) 島根県委託事業 開講はH28年度、29年度	7ヶ月	10名	次の要件をいずれも満たす者 ア 通算5年以上の看護実践 イ 緩和ケア病棟等で3年以上 の看護実践

(2) 実績（緩和ケア分野）

年 度	入学者	修了生	合格者	(内訳)
平成28年度	20名	19名	18名	県内看護師15、県外看護師3
平成29年度	14名	—	—	県内看護師5、県外看護師9

(3) 今後の予定（新規分野開講）

名 称	修業期間	定 員	備 考
認知症 認定看護師教育課程 島根県委託事業 開講はH30年度から3年間	7ヶ月	10名	現在申請中 平成30年6月開講予定

島根県中小企業家同友会との包括的連携協力協定について

2017. 8. 7

1. 協定締結の趣旨

・本学では、地域を担う人材の育成に向けて、COC 事業及び COC+事業に取り組んでいる中で、県内企業の魅力を伝える機会を増やすことが求められており、県内経済団体との連携を深める必要性が増している。

・島根県中小企業家同友会とは、これまでに就職活動や採用に関する現状や要望等の情報交換を行ってきており、平成 30 年度に新学部開設を控える中で、同会との連携は、今後その必要性が増すと想定されることから、全学的にキャリア支援教育の分野で連携し、より実践力・就業力のある学生を育成することを同会と合意し、その実現に向けて、下記のとおり包括的な協定を締結した。

- ・日 時：平成 29 年 8 月 2 日（水） 13：00～13：20
- ・場 所：島根県立大学短期大学部 大会議室
- ・協定書：別添（写） のとおり

2. 今後の連携事項

(1) 授業への協力

該当キャンパス	学部	項目	時期	対象学生数
松江C	短大部	科目「キャリア・プランニング」	平成29年10月～12月	130名程度
松江C	新生 短大部	科目「キャリア・プランニング」	平成30年10月～12月	70名程度
松江C	四大(人間文化学部 地域文化学科)	科目「キャリア・デザイン2」	平成31年4月～8月	35名程度

(2) インターンシップへの協力

該当キャンパス	学部	項目	時期	対象学生数
浜田C, 松江C	四大	長期のインターンシップ受入、ワンストップ窓口 (評価シート及び学生へのフィードバックを含む)	平成30年～	受入れ体制や狙う教育効果等にあわせ人数検討

(3) 就職活動支援（キャリアサポート）

該当キャンパス	学部	項目	時期	対象学生数
浜田C, 松江C	四大／短大部	模擬面接の支援	平成29年～	就活年生＋下学年
松江C	短大部	キャンパス内での就職相談会・企業説明会	平成29年～	就活年生＋下学年
出雲C	短大部	模擬面接の支援	平成30年～	健康栄養学科2年生 20名程度

(4) 松江キャンパスの取組み

○「キラキラドリームプロジェクト」の本年度採択団体「チーム先輩&後輩」とのジョイント

学生が主催するワークショップ(交流会)のゲストスピーカーとして、同会企業が参画。
学生からの要望のある「今の仕事に就くまで(人生や、学生生活、進路選択にどんな道を歩いてきたか等)」について講話。

3回のワークショップ。(各回のゲストは同会企業と卒業生。参加学生数は毎回20名を予定。)

ゲストの業界は、学生アンケート(既に1年生対象に実施)の結果をもとにして、学生の理解の深化が必要だと思われる業界を選定。

「チーム先輩&後輩」の企画は本学1年生を対象に行う。島根県内の社会人(企業人その他)との交流会を通し、進路選択の幅や将来展望、ライフデザインの視野を広げてもらうことを狙いとしている。

社会で働くイメージを掴むことや、多様な生き方に触れる機会が少ないこと、また、島根県内の業界・企業について情報や理解が乏しい点に課題を感じた本学の2年生が趣旨に賛同した2年生と1年生、9名で団体(チーム)を発足させた。

「キラキラドリームプロジェクト」の活動は単年度であるが、サークル化して来年度以降も続けていく。

○学内企業説明会に「同友会の日」を設定

既存の「1企業40分」という枠組みではなく、独自の枠組みをつくり、企業や業界、企業同士のつながり等を知る機会とする。

また、各社経営者から、社会で働くにあたっての視点等を伝授していただく。
説明会は、単発ではなく定期開催。

【参考】「島根県中小企業家同友会」の概要

○会員数：228会員 (H29年7月1日現在)

○代表理事：(株)コダマサイエンス 代表取締役社長 小田隆弘

・中小企業家同友会は、昭和44年に全国組織である「中小企業家同友会全国協議会」が設立されて以降、現在までに会員数が約4万6千名を超え、島根県でも平成14年に全国45番目の同友会として設立されている。

・平成15年からは、中小企業憲章と中小企業振興基本条例の制定を活動方針に掲げて取り組みを進め、平成22年には「中小企業憲章」が閣議決定され、島根県においても、平成27年に「島根県中小企業・小規模企業振興条例」が制定されている。

・同会は、現在本学が参加しているCOC+事業の事業協働機関であり、同事業で実施しているインターンシップの推進に向けた取組みである「しまね協働教育パートナーシップ制度」への登録企業42企業の内、同会の会員は11企業となっている。(H29年4月末)

公立大学法人島根県立大学と島根県中小企業家同友会の包括的連携協力協定書

公立大学法人島根県立大学（以下「甲」という。）と島根県中小企業家同友会（以下「乙」という。）は、相互の発展に資するため、次の通り協定を締結する。

（目的）

第1条 この協定は、甲と乙が相互の密接な連携と協力により、地域の課題に適切に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展及び将来的に必要とされる人材育成に寄与することを目的とする。

（連携事項）

第2条 甲と乙は、前条の目的を達成するため、次の事項について連携し協力する。

- (1) 人材の育成と活用に関すること。
- (2) 産学連携に関すること。
- (3) 甲と乙が共同で実施する事業に関すること。
- (4) その他、前条の目的を達成するために必要な事項に関すること。

（秘密保持）

第3条 この協定に基づき、甲及び乙が知り得た情報については、それぞれ秘密を保持する。ただし、事前に相手方の承諾を得た場合は、この限りではない。

（有効期間）

第4条 この協定の有効期間は、協定締結の日から、平成30年3月31日までとする。ただし、期間満了の1か月前までに甲又は乙のいずれかから異議の申し立てがない場合は、有効期間を更に1年間継続するものとする。

2 前項の規定は、同項の規定により継続された期間の更新について準用する。

（その他）

第5条 この協定に定めのない事項について定める必要が生じたとき、又はこの協定に定める事項を変更しようとするときは、甲及び乙が協議の上、定める。

この協定の締結を証するため、本協定書2通を作成し、各自1通を保有する。

平成29年8月2日

公立大学法人島根県立大学
理事長

清原正義

島根県中小企業家同友会
代表理事

小田隆弘

平成 29 年度 秋学期科目等履修生・聴講生の募集について

総合政策学部（浜田キャンパス）

科目等履修生は、一般の学生と同じ講義を受講し、試験に合格すると単位を取得できる制度です。
聴講生は、一般の学生と同じ講義を受講することができ、単位認定の必要がない方や教養を深めたい方に適した制度です。

受講したい科目を 1 つ又は複数選ぶことができ、パートタイムで学習できます。

1. 受講期間 平成 29 年 10 月 2 日（月）～ 平成 30 年 3 月 30 日（金）
2. 受講できる科目数 科目等履修生、聴講生ともに 1 人 5 科目まで
3. 募集人員 【科目等履修生】各科目とも 5 名程度 【聴講生】各科目とも 10 名程度
4. 応募資格 高等学校を卒業した者、又は高等学校卒業程度の学力を有する者
5. 出願期間 平成 29 年 8 月 11 日（金）～ 平成 29 年 8 月 18 日（金）必着
6. 入学検定料 【科目等履修生】9,800 円 【聴講生】なし
7. 授業料 【科目等履修生】1 単位 14,800 円 【聴講生】1 単位 4,900 円
※1 科目は 2 単位の講義です。
※別途、入学料がかかります。
8. 応募方法 募集案内をお取り寄せのうえ、出願方法に従い応募してください。
【8 月 9 日（水）配布開始】

（問い合わせ先）

〒697-0016 島根県浜田市野原町 2 4 3 3 番地 2

島根県立大学事務局アドミッション室

TEL：0855-24-2203 FAX：0855-24-2283

電子メール：h-ac@u-shimane.ac.jp

※募集案内は本学ホームページからも取得可能です。

お知らせ「科目等履修生（平成 29 年度秋学期）募集のご案内（浜田キャンパス）」、
「平成 29 年度秋学期聴講生募集について（浜田キャンパス）」からお入りください。

【科目等履修生】URL：<http://hamada.u-shimane.ac.jp/admission/kamokutourisyuusei.html>

【聴講生】URL：<http://hamada.u-shimane.ac.jp/admission/tyoukousei.html>

平成 29 年 8 月 9 日
島根県立大学出雲キャンパス
担当：教務学生課 坂田・澤田
電話：0853-20-0206

平成 29 年度 秋学期科目等履修生の募集について

看護学部看護学科（出雲キャンパス）

科目等履修生とは、一般の学生と同じ授業科目を学生と一緒に受講し、その受講した科目の期末試験に合格すると単位が取得できる制度です。

受講したい科目は、1つ又は複数選ぶことができ、パートタイムで学習できます。

（看護学は専門職分野の為、聴講生の受け入れはありません。）

1. 受講期間 平成 29 年 10 月 2 日（月）～ 平成 30 年 2 月 9 日（金）
2. 受講できる科目数 科目数の上限はありません。
3. 募集人員 若干名
4. 応募資格 次のいずれかに該当するもの。
 - (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
 - (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者
 - (3) 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - (4) 外国において学校教育における 12 年の課程を卒業（修了）した者で、公益財団法人日本国際教育支援協会の日本語能力試験（4 級以上）に合格した者
5. 出願期間 平成 29 年 8 月 30 日（水）～ 平成 29 年 9 月 5 日（火）必着
6. 入学検定料 9,800 円
7. 授業料 1 単位につき、14,800 円
※科目により、単位数は異なります。
※別途、入学料がかかります。
8. 応募方法 募集案内をお取り寄せのうえ、出願方法に従い応募してください。

【8 月 16 日（水）配布開始】

（問い合わせ先）

〒693-8550 島根県出雲市西林木町 1 5 1

島根県立大学 出雲キャンパス 教務学生課

TEL：0853-20-0206 FAX：0853-20-0201

電子メール：i-kyoumu@admin.u-shimane.ac.jp

※募集案内は本学ホームページからも取得可能です。

お知らせ「平成 29 年度秋学期科目等履修生の募集について」からお入りください。

URL： <http://izumo.u-shimane.ac.jp/>



島根県立大学
出雲キャンパス



島根県立大学
マスコット
キャラクター
オロリン

平成 29 年度 後期科目等履修生・聴講生の募集について

健康栄養学科 / 保育学科 / 総合文化学科（松江キャンパス）

科目等履修生は、一般の学生と同じ講義を受講し、履修科目の試験に合格すると単位を取得できる制度です。

聴講生は、一般の学生と同じ講義を受講することができ、単位認定の必要がない方や教養を深めたい方に適した制度です。

受講したい科目を1つ又は複数選ぶことができ、パートタイムで学習できます。

- 1. 受講期間** 平成 29 年 10 月 2 日（月）～ 平成 30 年 3 月 30 日（金）
- 2. 受講できる科目数** 科目数の上限はありません。
- 3. 募集人員** 若干名
- 4. 募集資格** 次のいずれかに該当する者
【科目等履修生】
 - (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
 - (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者
 - (3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者【聴講生】
 - (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
 - (2) 高等学校卒業程度の学力を有する者
- 5. 出願期間** 平成 29 年 8 月 16 日（水）～ 平成 29 年 8 月 18 日（金）必着
- 6. 入学検定料** 【科目等履修生】 9,800 円 【聴講生】 なし
- 7. 授業料** 【科目等履修生】 1 単位 14,800 円 【聴講生】 1 単位 4,900 円
※科目により、単位数は異なります。
※別途、入学料がかかります。
- 8. 応募方法** 募集案内をお取り寄せのうえ、出願方法に従い応募してください。

【8 月 2 日（水）配布開始】

（問い合わせ先）

〒690-0044 島根県松江市浜乃木 7-2 4-2

島根県立大学短期大学部（松江キャンパス）教務学生課

TEL：0852-20-0216 FAX：0852-21-8150

電子メール：m-kyoumu@u-shimane.ac.jp

※募集案内は本学ホームページからも取得可能です。

お知らせ「平成 29 年度後期科目等履修生・聴講生の募集について」からお入りください。

URL：<http://matsuec.u-shimane.ac.jp/community/kamokurisyu.html>



【資料 6】

平成 29 年 8 月 9 日
担当：浜田キャンパス
国際交流課 岩本 哲
TEL 0855-25-9063

寧夏大学外国語学院日本語学科訪問団の来学について

この度、本学の交流協定校である中国の寧夏大学外国語学院日本語学科訪問団（学生 6 名・引率 1 名）が下記のとおり来学します。

記

1 訪問日程 平成 29 年 8 月 28 日（月）～ 30 日（水）

日付	時間	内容	場所
8/28（月）	午前 13:00 14:00	島根県立大学着 浜田市長表敬 学長表敬 歓迎会	浜田市役所 本部棟 2F 特別応接室 浜田市内
8/29（火）	午前 午後	しまね海洋館アクアス観覧 波子海岸散策	
8/30（水）	9:00	島根県立大学発	

2 場所 島根県立大学浜田キャンパス、浜田市内

3 主催 特定非営利活動法人 日本寧夏友好交流協会

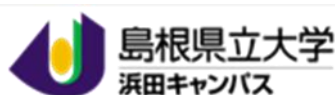
4 内容 学長表敬、浜田市長表敬、本学学生とともに浜田市内の観光地を散策したり、食事をしたりしながら交流を深める予定です。

※寧夏大学の学生たちは、浜田キャンパス交流センターに宿泊します。

【寧夏大学について】

- ・寧夏回族自治区に位置する、国家重点大学の一つ。
- ・創立年：1958 年
- ・学生数：約 30,000 名
- ・学部数：23 学部（人文、政治法律学、外国語学、経済管理学、化学、生命科学、農学、教育科学等）

本学とは、平成 16（2004）年 10 月に交流協定を締結しました。訪問団の受け入れは、平成 17（2005）年以来通算 11 回目となります。



【行事予定】

島根県立大学生が企画・運営する地域活性化プロジェクト！

～ひととひとをつなぐ・過去と未来をつなぐ・笑顔あふれる津田海岸をふたたび～

SUMMER

NEW OPEN!

古民家 Beach House

Re:rie

Tsuda, MASUDA

WAVE

2017.7.29 sat to 8.20 sun

open 9:00 am close 7:00 pm

ビーチパラソル
ビーチチェア
などのレンタル(有料)

着替えスペース
休憩スペース
シャワー・トイレ

1日500円で自由にご利用いただけます

飲み物&軽食
ビーチグッズ
の販売
(予定)

期間中には各種イベントも企画中！

Facebook「海の家 Re:rie」で検索

*詳細は現地スタッフまたは Facebook メッセージからお問い合わせください。

*駐車場でのトラブルについては責任を負いかねます。

*飲酒・喫煙は20歳になってから！未成年にアルコール類は販売いたしません(販売時に年齢を確認させていただきます)。

*喫煙は決められたスペースをお願いいたします。

*飲酒後の遊泳はぜったいにやめましょう。

*お互いにルールとマナーを守って海を楽しみましょう！ほかの方に迷惑となる行為があった場合は、ご利用をお断りさせていただくことがあります。

*ごみの分別にご協力よろしく願いたします。



企画・運営 古民家 Beach House Re:rie (レリエ) 実行委員会
協力 津田地区のみなさま・NPO 法人 志塾フリースクール